



ときわコミュニティ・スクール

令和7年1月8日

学校だよりNo.11

森小学校だより

3学期始業式 校長の話

～みんなで学校を変えよう～



おはようございます。いよいよ今日から3学期がスタートしました。冬休みは楽しく過ごせたでしょうか。友達や担任の先生に楽しかった冬休みの思い出をたくさんお話してくださいね。私がこの後、教室をまわって行くので、私にもお話してくださいね。

さて、2学期の終業式の時に私が「1年の計は元旦にあり」というお話をしました。覚えていますか？きっと多くの人が、新しい年を迎えるにあたって今年1年の目標、頑張りたいことをあげたのではないのでしょうか？その目標に向かって1年間頑張っていきましょう。

実は私も元旦の日に今年1年間、頑張ってみようと思うことを2つあげてみました。なんだと思いますか？1つ目は運動をするということです。去年は体を動かすことが少なく、運動不足だったので今年はいろいろ運動に再挑戦してみようと思っています。元旦の日から今日まで少しずつですが毎日運動をしています。1年間続くように頑張りたいと思います。2つ目は読書を毎日少しずつするという事です。こちら今もこのところ毎日続いています。みなさんも読書はしていると思いますが、読書は自分の知識を増やしたり、さらには心を落ち着かせたりすることもできます。読書をするといろいろ良いことあるので、みなさんもたくさん読書をしましょう。

そんな中で私が冬休みに読んだ本を1つ紹介します。それは「学校、学級が変わる!はじめてのポジティブ行動支援」という本です。夏休みにも一度読んだのですが、もう一度読み返してみました。この本の内容でみなさんに紹介したいことがあります。

まず、題名にあるポジティブって何かわかりますか？ポジティブは「前向き」「積極的」などの意味があります。この本の中には、前向きな行動、良い行動を積極的に行い、それをみんなで認め、褒め合いながら学校中に良い行動や行いを増やしていこうということが書かれています。

例えば、ごみを進んで拾う、挨拶をする、整理整頓をする、静かに読書をするなど、今までもやってきたことをみんなで認め合い、褒め合いながら、それらの良い行動、積極的な行いを学校全体に広げていくのです。自分たちの行動、行い、考えたことで学校がどんどん良くなっていきます。題名の最初にもあるように「学校、学級が変わっていく」のです。今年はみなさんの手で森小学校を今まで以上に楽しい学校に変えていきましょう。みなさんが自分たちで考えたやってみたいことはできるだけやらせてあげたいと私は思っています。

実は2学期の終わりに6年生が「学校かくれんぼ」をしました。自分たちでルールを考え、私の所にも相談に来て実現させました。自分たちだけが楽しむだけでなく、他の学年や先生方に迷惑がかけないようにするにはどうしたらいいのか、みんなで考えてルール作りをしていました。そのルールを見て私が許可を出しました。

みなさんも学校が良くなること、楽しくなることを自分たちで考えて実現させていきましょう。自分たちの考えたことが実現すると学校が本当に楽しくなると思います。私は、今年はみなさんの声が学校の活動にたくさん届くようにしていきたいと思っています。みなさんの手で森小学校を今まで以上に楽しい学校に変えていきましょう。こんなことをやってみたいと校長室にいつでも相談に来てください。待っています。

